



学校だより「あ・は・も」

～「あいさつ・はっぴょう・もくひょう」が自慢の塩川小学校～

平成29年12月14日発行 No.31

文責 塩川小学校長 佐藤 寅記



よい子が育つ条件 ～個と集団の相互作用～

昨日は、授業参観・全体会にご出席いただきありがとうございます。全体会でお話しさせていただいたとおり、子ども達は、規律ある態度と学び合いの力を高めています。個々の力は当然のこと、学級・学校という“集団”としての力も高まっています。

よい集団の中でよい子が育ち、よい子がよい集団をつくるように、個と集団の相互作用をはたらかせて、自分を誇りに思う子どもと、地域に誇れる塩川小に高めていきたいと思ひます。

これは話せなかったことです。規律ある態度や教え合いの態度は、よい子が育つ前提条件です。この態度は、まずは、家庭で生まれ、身に付けてくるものです。そうした意味で、家庭での躾や教育力の高さを感じています。これまで以上に意識して、この態度を育てていただきたいと思ひます。



12/12、朝の登校の様子
(班長が後ろ向きなのは、下級生を気遣っているからなのです)

地域が学校を創る ～協育と郷育～

前段で、ご協力をお願いをさせていただきましたが、全体会の最後のところでも、保護者、PTA、地域と学校の『協働』についてもお願いさせていただきました(全体会要項の5ページ、4の(3))。

これまでは、「学校は地域の拠点」とか「地域の学校」という言い方で、学校の存在意義を表していました。これからの学校の役割、地域の役割として、「学校が地域を創る。地域が学校を創る」ことが大切になってくると考えています。

これまででも、地域の教育力をお借りして教育成果を上げてきております。今後、特に塩川小学校には、保護者・地域のみなさまとの協働をさらに充実させていくことが大切だと考えています。



3年生は、農業科の学習を支援していただいた菅谷さまに、お礼と感謝の会を開きました。



体育アドバイザーの矢澤先生に、器械運動のコツを教えてくださいました。



ひびきの会のみなさまからは、読み聞かせをしていただき、本の楽しさを味わっていただいています。



学校司書の矢部さんは、絵本と給食をコラボさせ(絵本に出てくる食べ物が給食に出る)、本好きの子どもを増やしています。

ちょっといい話



きれいに揃えた3年生の下足箱の長靴!

12日の朝は雪になり、長靴を履いて登校する子どもがたくさんいました。その長靴は下足箱に入らないため、その上に置くのです。私は、その長靴が整然と美しく並んでいたことに感動してしまいました。上級生が教えてくれたのでしょうか?それとも!! もう一つうれしかったことは、自分たちの長靴がそうになっていたことに気づいた3年生が、自分たちできれいに並べ直したことです。この子ども達は、また一つ、よい行いを身に付けました。